

令和6年度デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）の実績報告について

事業名	地域資源をフル活用した「みらい型農園事業」	担当課	産業経済課
事業計画期間	令和3年～令和7年度	令和6年度事業費 (カッコ内は国費充当額)	4,781千円（1,593千円）
目的（効果）	担い手の高齢化や後継者不足等により、農業を支える人材が不足し、基幹産業の農業が衰退しないよう、農業体験事業等を通じた興味関心の促進や農業関係人口の増加、農業関連事業者と連携した農業振興施策、ICT技術を活用した農業経営の確立等を図っていくことにより、農業を主軸とした地域活性化を目指す。		
事業概要	<p>○農業体験事業 花育事業や地域資源を活用した農作業や収穫の体験事業を行う。</p> <p>○農業参入等支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業参入環境整備事業 ・スマート農業推進事業 ・販路・消費拡大支援事業 <p>○みらい型農業推進協議会 市内の農業を取り巻く状況を踏まえた施策や事業参加者の増加策等について検討を行う。</p>		
担当課所見	収穫体験や消費拡大支援事業などを実施することにより、農業に対する興味関心を高めることが出来た。また、生産の効率化等をはかるためスマート農業の推進事業を行うことで、スマート農機を導入にも繋がった。	KPI	
今後の取組	幼少期より農業に触れ合える機会を創出するとともに、米を中心とした市内農産物を消費者が購入できるようにすることで、生産者だけでなく、消費者も本市農業を支えるというシビックプライドの醸成を図っていく。また、市内産農産物の需要を高め、生産者の所得向上に繋げていきたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・農業参入者数 R6年度目標値：3人 実績値：2人 ・耕作放棄地解消面積 R6年度目標値：150a 実績値：530a ・新規ブランド件数 R6年度目標値：1件 実績値：4件 ・農業教育事業参加者数 R6年度目標値：5人 実績値：0人 	